

「全国土の会25周年記念福島大会」のご案内

「全国土の会」とは、農家のための土と肥料の研究会です。

平成元年に設立し、今年で25周年を迎えます。一昨年までは、全国各地の野菜産地を中心に農業生産者に土壌診断に基づいた施肥管理を啓発する活動を行ってきましたが、3.11以降は福島県を中心に被災農家と共に津波および原発事故からの農業復興支援活動を実施しています。

「全国土の会」では、毎年秋に全国各地の会員が集まる全国大会を開催してきました。25周年に当たり、今年の全国大会を「全国土の会25周年記念福島大会」として福島県内で開催することになりました。

本大会では、東京農業大学や東京大学が被災地の農家と一緒に取り組んだ農地復興対策の成果やそれに携わった農家および関係者の取り組みを報告すると共に、大震災からの早期農業復興に不可欠な被災地農家の生産意欲向上を図ることを目的とします。

福島県内と全国の農業生産者および農業関係者の皆様に大勢参加頂きたく、ここにご案内申し上げます。

1. 主催：東京農業大学土壌学研究室(全国土の会)・東京農業大学(共催)
2. 後援：福島県、福島市、伊達市、相馬市、JA福島中央会、JA全農福島
JA新ふくしま、JA伊達みらい、JA東西しらかわ、JAそうま 他
3. 日時：平成25年10月24日(木) 13時～25日(金)18時解散
4. 開催場所：大 会(24日)：福島県文化センター大ホール
情報交換会(24日)：福島ビューホテル
現地研修会(25日)：相馬市・南相馬市
5. 日程及び内容：別紙のとおり
6. 参加費等： 24日(木)の大会参加費：無料 情報交換会費：6,000円
個人年会費：2,000円(全国土の会会員登録希望者)
現地研修費：5,000円
7. 参加申込方法
24日(木)の大会のみへの参加費は無料ですが、別紙の参加申込書に必要事項を記載の上、申し込んで下さい。
参加申込期限は10月18日(金)です。
8. 問い合わせ：下記の「全国土の会事務局」にお問い合わせ下さい。

【事務局】 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1 東京農業大学土壌学研究室内 全国土の会
Tel:03-5477-2310、FAX:03-3426-1771、HP：<http://www.nodai.ac.jp/app/soil/>

注：「東京農業大学土壌学研究室」の正式名称は「東京農業大学 応用生物科学部 生物応用化学科 生産環境化学研究室」です

(別 紙)

「全国土の会25周年記念福島大会」日程

10月24日(木):記念大会 福島県文化センター大ホール(電話:024-534-9191)

受付:12時より

13時00分:開会式

13時30分:基調講演Ⅰ「全国土の会の活動 この25年」

東京農業大学土壌学研究室教授 全国土の会会長

後藤 逸男

14時00分:基調講演Ⅱ「東京農大東日本支援プロジェクト この2.5年」

東京農業大学 バイオビジネス学科教授 東日本支援プロジェクトリーダー

門間 敏幸

14時30分:基調講演Ⅲ「水田生態系における放射性セシウムの動態とイネへの移行」

東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授

根本 圭介

15時00分:休 憩

15時15分:震災復興個別報告

① 津波からの復興-1 :津波被災地を元気にする緑肥

青森県八戸市 イチゴ・花卉農家 木村宏太郎

② 津波からの復興-2 :種苗会社と取り組んだカーネーションハウスの除塩

宮城県名取市 カーネーション農家

菅井 啓貴

(株)サカタのタネ 資材統括部

内田 啓介

③ 津波からの復興-3 :相馬方式による水田の除塩「そうまプロジェクト」

福島県相馬市岩子

佐藤 紀男

東京農業大学

稲垣 開生

④ 放射性セシウム吸収抑制対策-1 : JA伊達みらいの取り組み

福島県 JA伊達みらい 福島原発震災復興担当参与

数又 清市

⑤ 放射性セシウム吸収抑制対策-2 : ゼオライトはほんとうに有効か?

福島県南相馬市 小林久夫・江口喜久男・佐々木 宏

東京農業大学

後藤 逸男

⑥ 3.11から2.5年、改めて「土壌診断」の大切さを実感!

福島市 キュウリ農家 斉藤 保行

★ 助言者 : 白石 正彦 先生(東京農業大学 名誉教授:農業経済学)

渡辺 和彦 先生(東京農業大学 客員教授:土壌肥料・植物栄養学)

17時30分: 大会閉会

情報交換会：福島ビューホテル(024-531-1111) 西館 3 階 安達太良

19 時 00 分： 開 会

21 時 00 分： 閉 会

10月25日(金)：現地研修会(定員：120名)

8時30分：JR福島駅西口集合

9時00分：JR福島駅西口を出発

11時前後：相馬市 「そうまプロジェクト」 圃場視察

12時前後：昼食

13時30分：相馬市

14時30分：南相馬市 放射性セシウム吸収抑制対策試験水田
およびキュウリハウス視察

16時前後：南相馬市出発、飯舘村・川俣町を経て福島市

18時前後：JR福島駅西口で解散